



# MUM'S CARRY™

ママズキャリー ブライト

ヨーロッパ規格適合品

ECE R44/04適合

ECE R44/04  
UNIVERSAL  
0-13KG

E9

042022

# ベビーシート

## 取扱説明書

お子様の安全のため  
ご使用前には  
必ず本書を読んでいただき  
十分理解された上で  
記載の内容に従って  
正しくお使いください。



保証書付



危険

本製品は、後ろ向き専用です。

「ベビーシート」をお買い上げいただき、ありがとうございます。  
この取扱説明書は、安全にお使いいただくために本製品の説明をしています。  
本書で記載している事項が守られなかった場合に予測される、損害の大きさにより、**危険** **警告** **注意**で区別して表記しています。安全上とても重要な内容ですので、必ず取り扱い方法を守りご使用ください。



ママズキャリー ブライト  
ベビーシート

お使いいただける  
お子様の目安

体重

**13kg未満のお子様**  
(0~1歳頃まで)

身長

本体に乗せて頭が  
本体から出ないお子様

### 0歳児(低月齢)のご使用の注意

- 長時間の使用はおやめください。連続しての使用はお子様の負担となりますので、1時間くらいを目安として休憩を取るようになってください。
- 運転者以外にできるだけ同乗者が、お子様から目を離さないようにしてください。同乗者がいない場合は、安全に留意し休憩時などにお子様の様子を確認してください。

## 〈目次〉

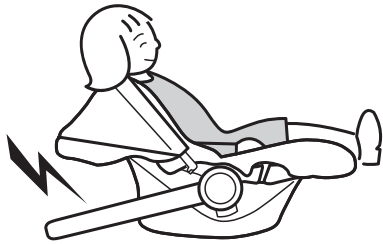
- 安全にお使いいただくために…2
  - 各部の調節 7
  - お子様を乗せる 8
  - ベルト穴の位置の選び方 9
  - 肩ベルトの長さ調整 10
  - ハンドルの使い方 11
- 各部の名前……………12
  - 取り付け可能な車両シートベルトと取り付け上の注意点 13
- 取り付けの準備……………14
  - 取り付け方 15
  - 取り付け時の安全チェック 17
- ベビーキャリーとして使う……18
- 持ち方……………19
- 幌の使い方……………20
- お手入れの仕方……………21

## 安全にお使いいただくために—①

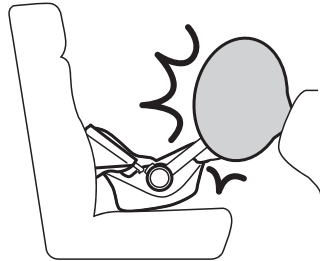


「ベビーシート」は、安全な後ろ座席への取り付けをおすすめします。エアバックの付いている前座席には、絶対に取り付けしないでください。

- 使用条件に適合しないお子様、座席では使用しないでください。

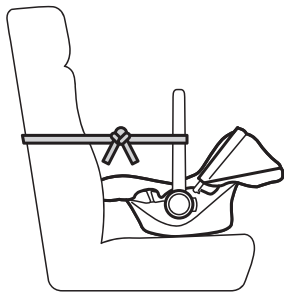


- エアバックが装着された座席では、「ベビーシート」を使用しないでください。衝突時、エアバックの作動により衝撃を受け危険です。サイドエアバックのみの場合は、使用できます。



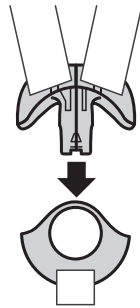
- 安全のため、必ず後ろ向きに取り付けてください。前向きでは絶対に使用しないでください。

- 車に取り付ける際は、シートベルトで必ず固定してください。ひもなど、シートベルト以外のもの



- 取り扱い説明書通りにしっかりと取り付けできないときは、ほかの座席に取り付けるか使用しないでください。

- 差込タンクを重ね合わせてから、「カチッ」と音がるまで確実に、差込タンクをバックルに差し込んでください。



2

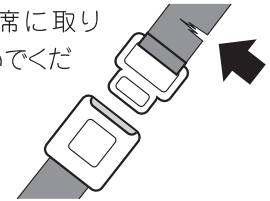
## 安全にお使いいただくために—②



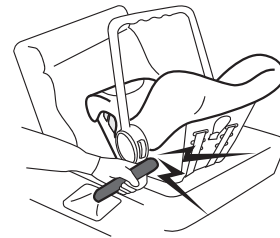
- お子様が、バックルボタンを押してしまう可能性があります。差込タンクがバックルから外れていないかを確認してください。



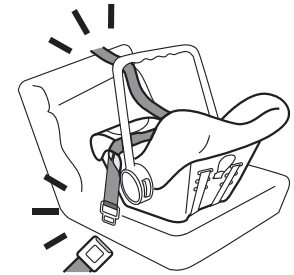
- 車のシートベルトに傷がある場合、その座席に取り付けしないでください。



- シフトレバーやパーキングブレーキなどの操作に支障をきたす場合、後ろ座席に取り付けてください。



- お子様をベビーシートに乗せないで、車内に置いたまま運転される場合でも必ず、シートベルトで固定してください。



- 2ドア・3ドアの車で、後ろ座席に同乗者が乗る場合は、助手席には絶対に使用しないでください。緊急時の脱出の妨げになります。



- 事故など緊急時は、保護者の方がバックルボタンを押し、肩ベルトを外してお子様を車外に脱出させてください。肩ベルトが外れない場合は、肩ベルトを切断してください。



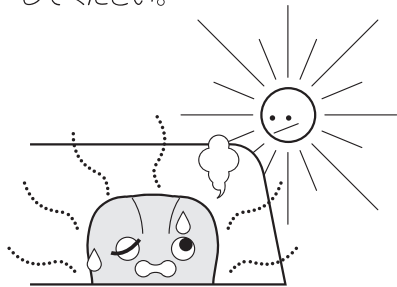
3

## 安全にお使いいただくために—③

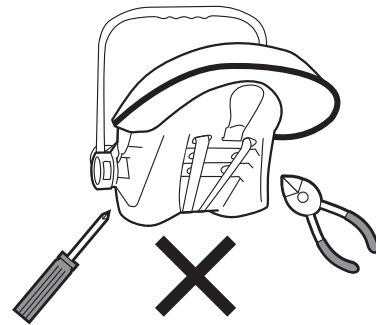


注意

- 直射日光が当たったり、夏の日差しの強い日に車内に置いたままの本体や差込タンクなどが熱くなり、やけどをする恐れがありますので、日陰に駐車するか、本体にカバーをかけて保護してください。また、お子様を乗せる前に、やけど等しないか車内の状態をチェックしてください。

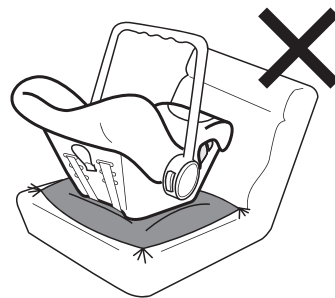
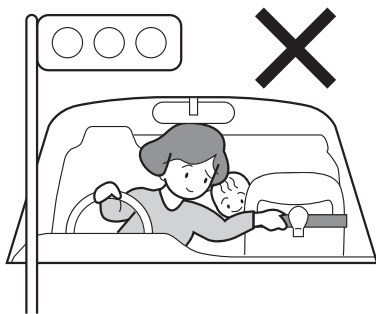


- 本品を改造したりカバーを外して使用しないでください。万一の場合十分な機能を果たさなくなります。



- 「ベビーシート」を風雨にさらさないでください。
- 車の座席にクッションや座布団などを敷いたまま、本品を取り付けしないでください。

- 走行中は、「ベビーシート」の操作・移動はしないでください。



4

## 安全にお使いいただくために—④

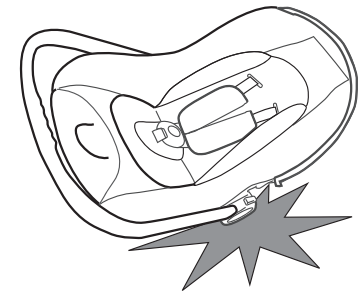


警告

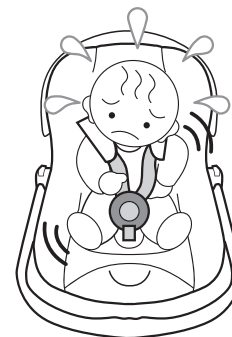
- お子様を「ベビーシート」に乗せたまま、車内にひとりで放置しないでください。予期せぬ事故の原因となる場合がありますので、必ず保護者の方が、同乗してください。



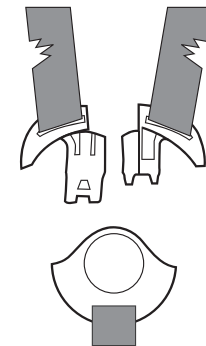
- 衝突事故や、本品を落下させた時など、一度でも強い衝撃を受けた場合は、外見上問題がなくても絶対に使用しないでください。



- 肩ベルトがたるんだ状態で使用すると、脱落やベルトが首に巻きついて窒息するおそれがありますので、正しい長さに調整してからご使用ください。



- 本品のベルトに傷が付いた場合は、使用をやめ弊社までご相談ください。



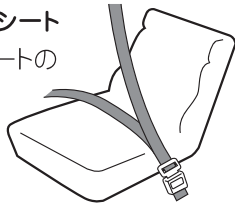
5

## 安全にお使いいただくために—⑤

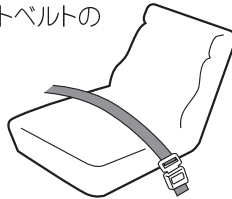


**注意**

- 「ベビーシート」が取り付けられるのは3点式シートベルトのシートです。

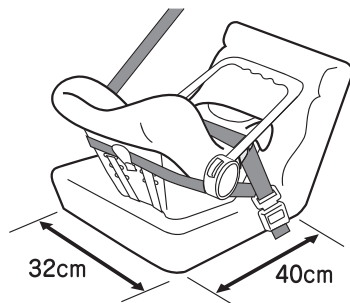


- シートベルトの付いていない座席。
- 2点式シートベルトの座席。

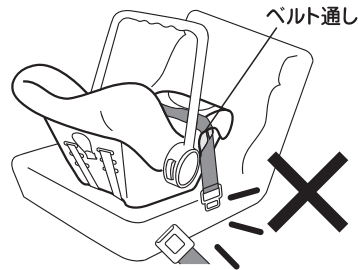


### 以下のシートには 取り付けできません

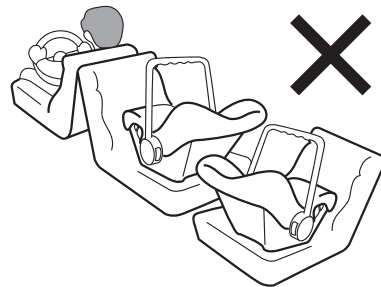
- 極端なバケットシート。  
座面・背面が極端に凹んだ座席。
- 座面の凸凹が大きく不安定な座席。
- 座面の奥行きが40cm未満の座席。



- シートベルトの長さが極端に短い座席。
- 本品のベルト通しよりも前方よりシートベルトが出ている場合。



- 進行方向に対して座席が横向き、または、後ろ向きの座席。



- シートベルトの取り付け幅が32cm未満の場合。
- パッシブシートベルト(オートマッチクシートベルト)、自動シートベルト装着装置の車のシートには取り付けできません。

6

## 各部の調節

正しいベルト穴に  
セットしてください。

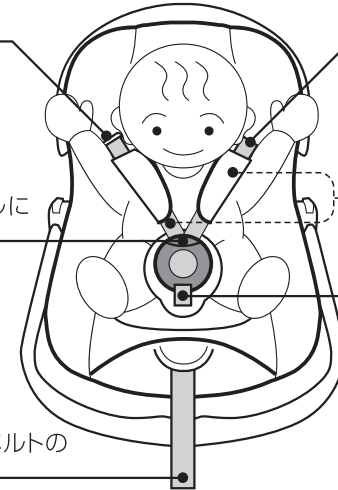
お子様を乗せ、使用  
するベルト通し穴の  
位置を、お子様の  
体に合わせてくだ  
さい。

差込タンクをバックルに  
差し込んでください。

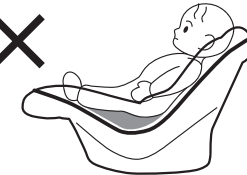
股ベルトがお子様の  
両足に通っている  
こと。

調節ベルトを引き肩ベルトの  
たるみをなくす。

※お子様とベルトの間に、大人の手のひらが入る  
くらいにしてください。



- お子様を「ベビーシート」に深く乗せてください。



**警告**

おくるみなど手足の出ない衣類、かさばったベビーウエアの状態でご使用しないでください

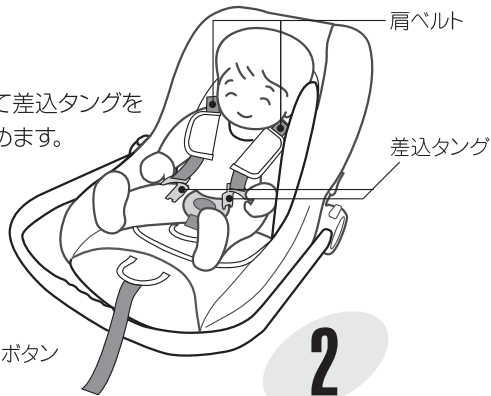
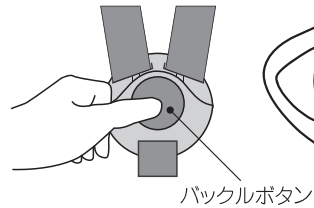


7

## お子様を乗せる

1

バックルのボタンを押して差込タンクを引き抜き、肩ベルトを緩めます。

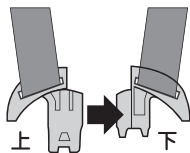


2

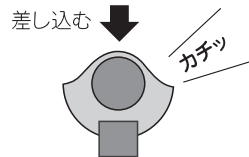
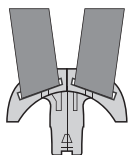
お子様を乗せ、左右の肩ベルトがねじれないように肩からかけます。

3

左右の差込タンクを重ね合わせるから「カチッ」と音がするまで、確実にバックルに差し込みます。



左右を重ね合わせる



4

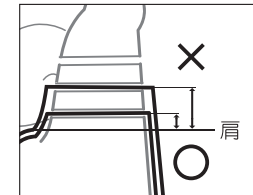
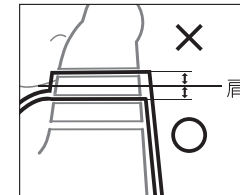
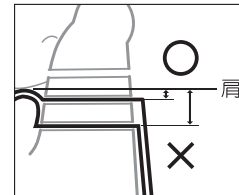
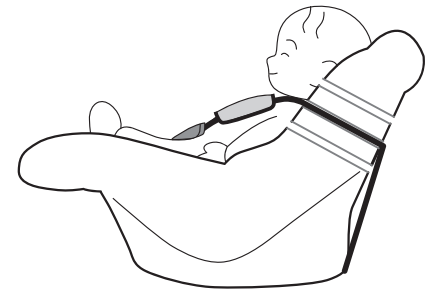
調節ベルトを手前に引き、左右の肩ベルトがお子様の体にフィットするように調節します。



8

## ベルト穴の位置の選び方

肩ベルトの“通し穴の選び方”と“高さの調整”は、お子様の肩の位置に一番近い下の穴に通してください。肩より上の位置になる場合は、肩の位置に最も近い位置に通してください。



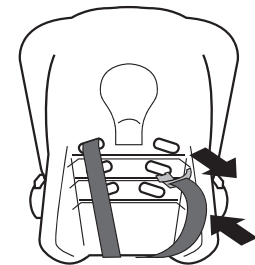
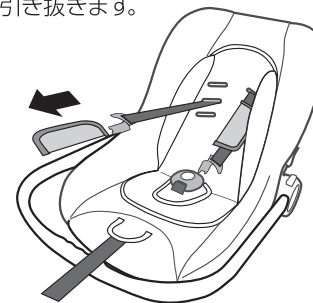
ベルト通し穴の位置が、お子様の体に合っていないと衝撃が加わった時に肩ベルトが外れ、お子様を保護できません。

1

バックルボタンを押し差込タンクを外し、肩ベルトからベルトカバーを引き抜きます。

2

本体裏側から肩ベルトを引き抜きます。



3

肩ベルトをお子様の体に合った通し穴に通しベルトカバーを通します。

4

お子様を乗せ、肩ベルトの位置を確認してください。

9

## 肩ベルトの長さ調整

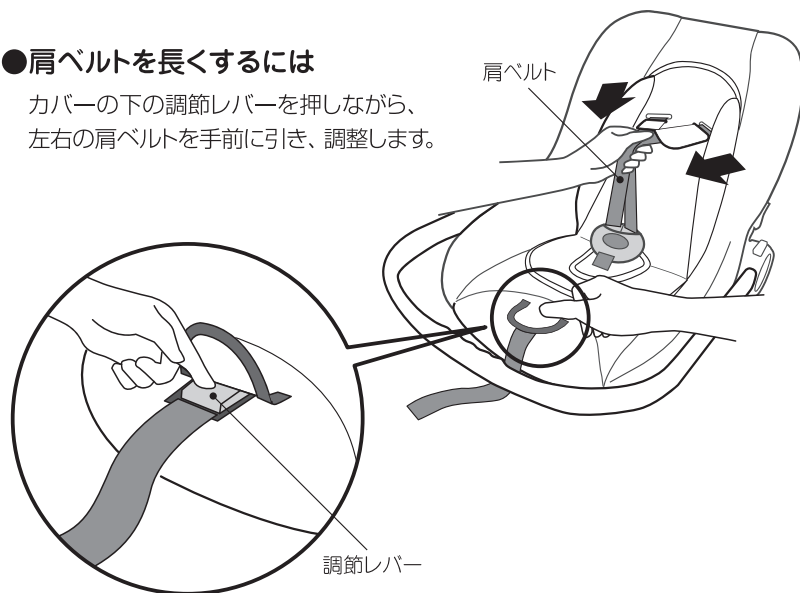
### ●肩ベルトを短くするには

調節ベルトを引きます。



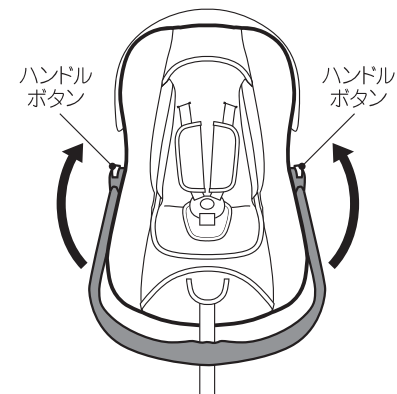
### ●肩ベルトを長くするには

カバーの下の調節レバーを押しながら、左右の肩ベルトを手前に引き、調整します。



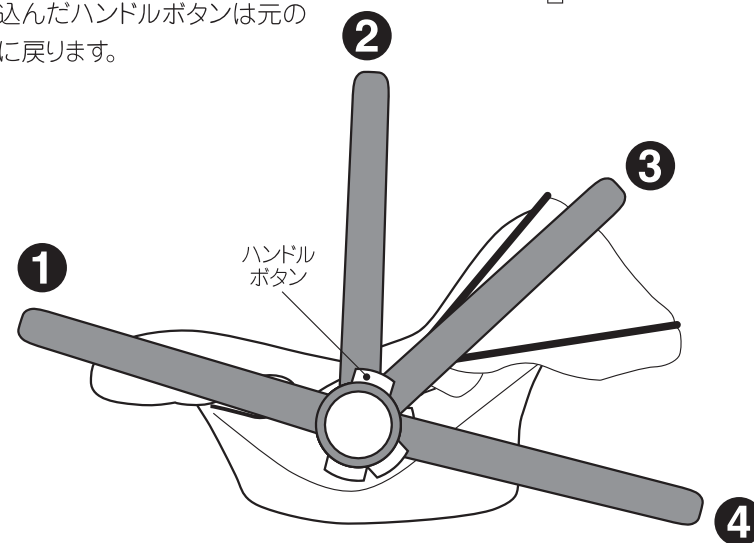
## ハンドルの使い方

ハンドルの両脇の2つのハンドルボタンを同時に押しながら、ハンドルの位置を前後に移動させてください。



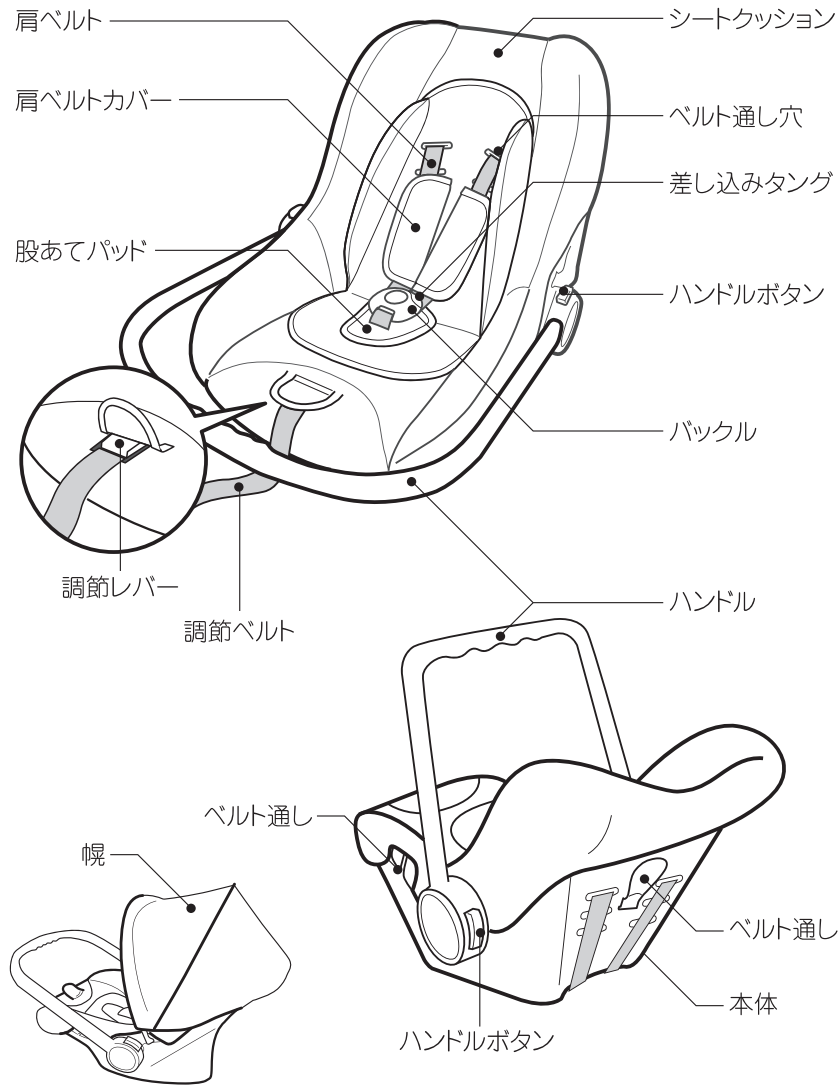
ハンドルの位置は、4段階に調節することができます。

ハンドルが固定される位置になると、押し込んだハンドルボタンは元の位置に戻ります。



ハンドルを移動するとき、お子様の手・指をはさまないように注意してください。固定しないままにしておくと、思わぬ事故につながる可能性がありますので、ハンドルは必ず固定した状態でお使いください。

## 各部の名前

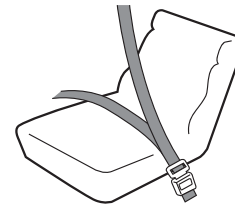


## 取り付け可能な車両シートベルトと 取り付け上の注意点

必ず3点式シートベルトの座席に取り付けてください。2点式シートベルトの座席には、絶対に使用しないでください。

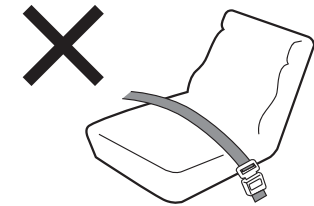
### 3点式シートベルト

腰ベルトの左右と肩ベルトの3点で体を支えるシートベルト。



### 2点式シートベルト

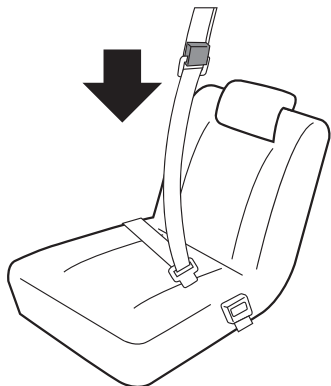
腰ベルトの左右2点で体を支えるシートベルト。



シートベルトの種類	特徴	取り付けの際の注意点	取り付けの可否
<b>ELR 緊急ロック式</b> 〈巻き取り装置付〉	ゆっくりと引くとベルトが自由に伸び縮みし、勢いよく引くとロックする。	シートベルトをゆっくり引き出して取り付けてください。	○
<b>AELR</b> 〈チャイルドシート固定機能付〉	ベルトをすべて引き出したあとで自動的に巻き戻り、それ以上伸びなくなる。	すべて引き出して使用できません。チャイルドシート固定機能を解除して使用してください。	○
<b>NR マニュアル式</b> <b>NLR 非ロック式</b> 〈巻き取り装置付〉	巻き取り装置・ロック機能のないシートベルト。	ベビーシートに合わせて長さを調整して取り付けてください。	○
<b>ALR 自動ロック式</b> 〈巻き取り装置付〉	ベルトを引き出すときに途中で止めるとロックされ、それ以上引き出せなくなるベルト。	使用できません。	×

## 取り付けの準備

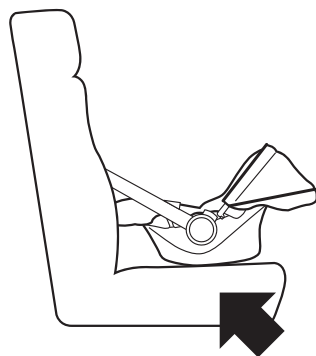
- 高さ調整できるシートベルトの場合は、一番低い位置にしてください。



- ハンドルの位置は、車のシートの背の方向に向けて取り付けてください。



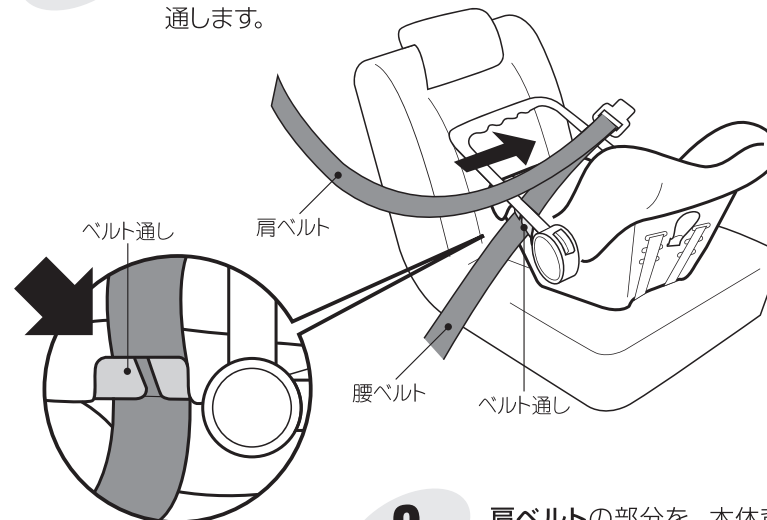
- 絶対に前向きには取り付けないでください。



- 取り付ける座席に「ベビーシート」の底面を、しっかりつけて設置してください。

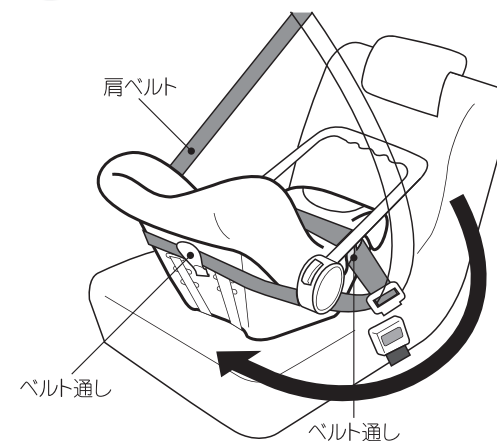
## 取り付け方

- 1 車のシートベルトを引き出し、腰ベルトの部分を実体サイドの「ベルト通し」に通します。



車の腰ベルトが本体の「ベルト通し」に、しっかり挟み込まれていることを確認してください。

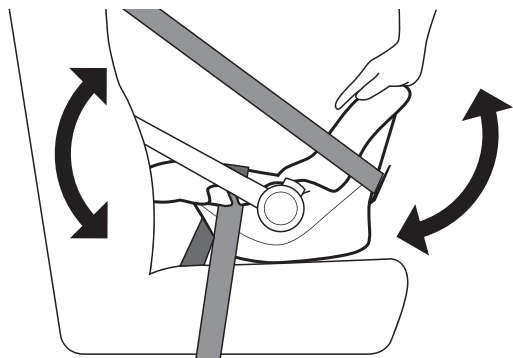
- 2 肩ベルトの部分を実体背面の「ベルト通し」に挟み込みます。





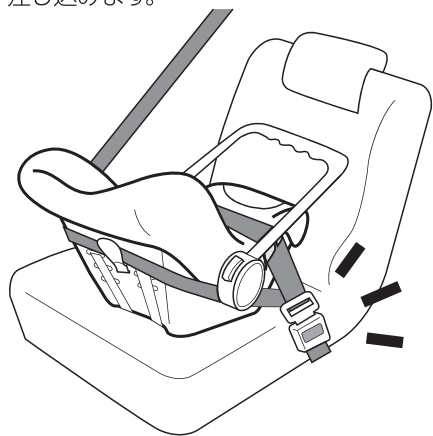
4

シートベルトの肩・腰部分に、たるみがないように引っ張り、調節してください。



3

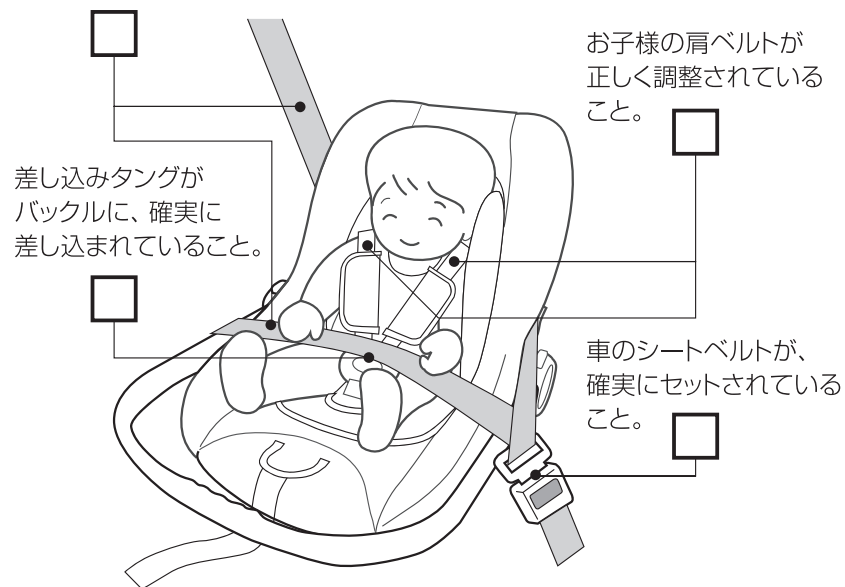
シートベルトの差込金具をバックルに差し込みます。



## 取り付け時の安全チェック

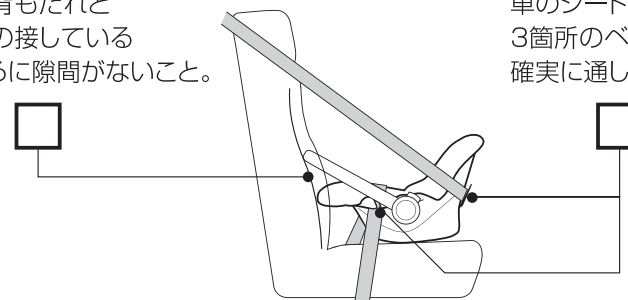
取り付けが終わったら、ベビーシートがしっかりと取り付けられているかチェック☑してください。

お子様を乗せた状態で、車のシートベルトにゆるみ・たるみがないこと。



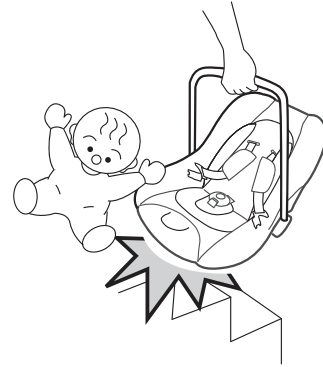
車の背もたれと本体の接しているところに隙間がないこと。

車のシートベルトが、3箇所のベルト通しに確実に通していること。



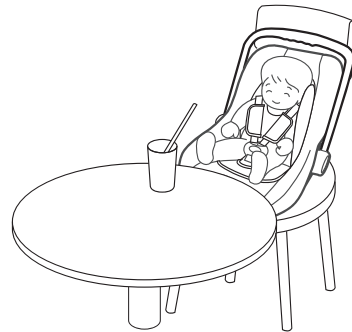
## ベビーキャリーとして使う

●お子様を乗せるときには、車に乗せるときと同様に、差込タンクとバックルを固定し、肩ベルトを装着してください。



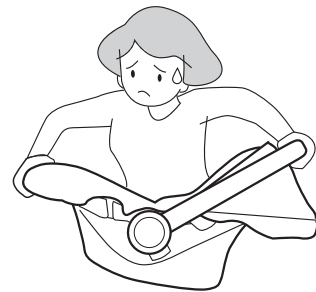
●階段・坂道や段差のある場所では、十分に注意してください。ぶついたりすると、お子様や運んでいる方のケガの原因になります。

●本品をテーブルや椅子の上に置かないでください。バランスを崩して落下する恐れがあり、ケガのもとになります。



●ハンドルを肩にかけて持ち運ばないでください。運んでいる方が転倒した場合、ケガの原因となります。

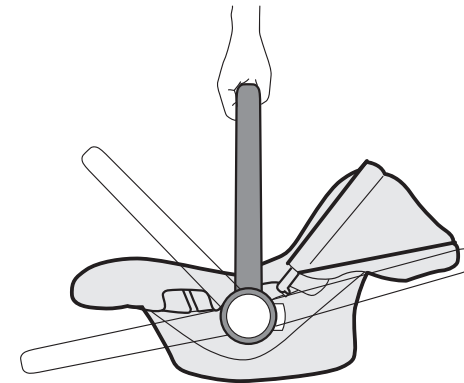
●右のような持ち方はしないでください。ハンドルの位置が変わり、お子様が落下する恐れがあります。



## 持ち方

ハンドルを垂直に立てた状態で、お子様を本品に乗せたまま移動することができます。

●ハンドルを立てた状態で本体を持つ場合

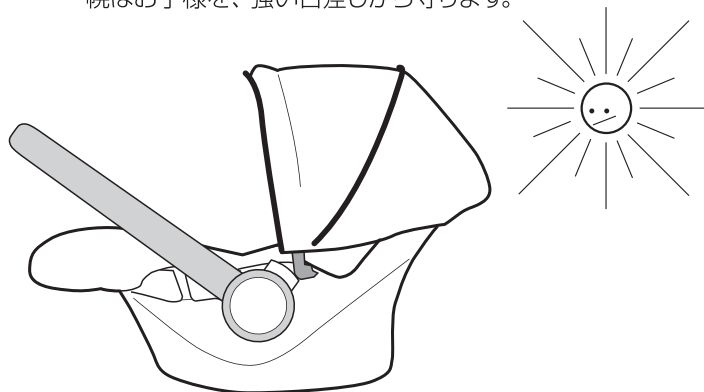


●ハンドルを肘にかけ、もう一方の手で本体をつかむ場合



## 幌の使い方

幌はお子様を、強い日差しから守ります。

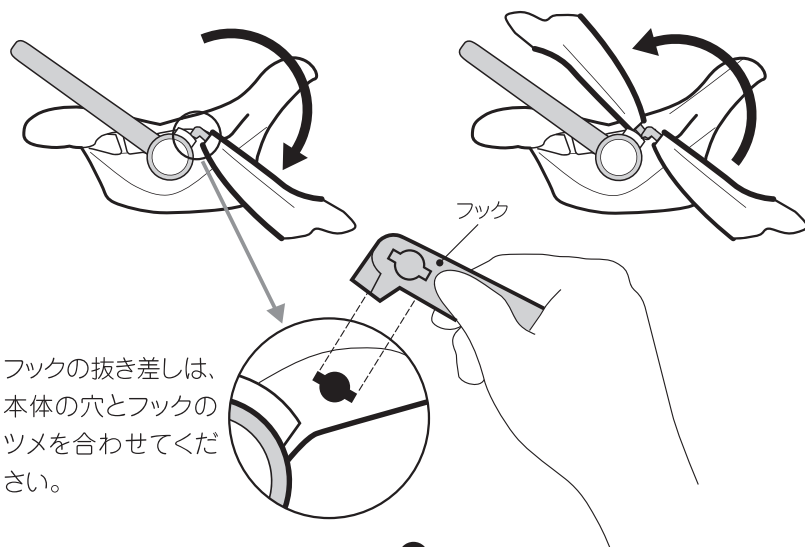


### ●幌の取り外し方

幌を引き下げてから、フックを引き抜き、取り外してください。

### ●幌の取り付け方

片方のフックを付け、幌を引き上げてから、もう一方のフックを取り付けてください。



フックの抜き差しは、本体の穴とフックのツメを合わせてください。

## お手入れの仕方

1. バックルボタンを押して、肩ベルトから肩ベルトカバーを引き抜きます。



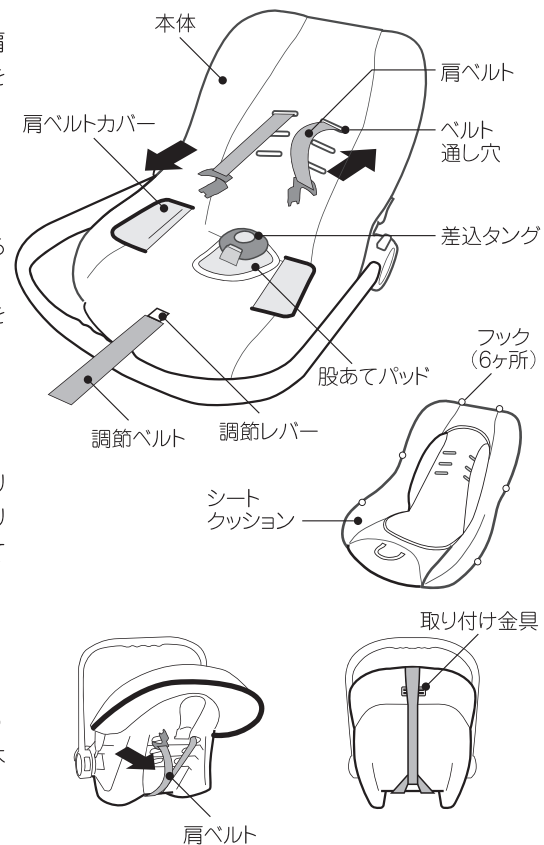
2. 肩ベルトをベルト通し穴から引き抜きます。調節ベルトは、調節レバーを押して引き抜いてください。



3. 本体座席の裏側にある取り付け金具から股ベルトを取り外し、差し込みタンク、股あてパッドを引き抜きます。



4. 本体の裏側からフック(6ヶ所)を外し、シートクッションを本体から取り外します。



	液温は30℃を限界とし、手洗いしてください。		ドライクリーニングは、しないでください。
	塩素系漂白剤は使用しないでください。		手絞りの場合は弱く、洗濯機脱水の場合は短時間で行ってください。強く絞ると、シワが残ることがあります。
	アイロンがけは、しないでください。		日陰で平干してください。



マムズキャリー プライト ベビーシート

# 保証書

**保証期間：お買い上げから1年間**

※お買い上げ時に、お客様名・お買い上げ日・販売店名をご記入ください。  
※本保証書は再発行致しませんので、紛失しないようご注意ください。

お買い上げ年月日	年 月 日	
商品名	マムズキャリー プライト ベビーシート	
お客様	ご住所	〒
	TEL( ) -	
	お名前	
販売店	住所	〒
	TEL( ) -	
	販売店名	



マムズキャリー プライト

# ベビーシート

企画・輸入元

 株式会社 **シ-エ-産商**

本社 〒481-0201 愛知県西春日井郡豊山町大字青山字東栄51  
TEL0568-28-5333 FAX0568-28-5340